

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年8月1日

上場会社名 大宝運輸株式会社 上場取引所 名
 コード番号 9040 URL http://www.taiho-gh.com
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小笠原 忍
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理推進本部長(氏名) 大久保 知明 (TEL) (052) 871-5831
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月1日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年3月21日～平成30年6月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 31年3月期第1四半期 | 2,113 | △1.3 | 32 | △56.2 | 56 | △30.3 | 41 | △28.4 |
| 30年3月期第1四半期 | 2,141 | △3.9 | 74 | △27.4 | 80 | △24.9 | 58 | △15.7 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 31年3月期第1四半期 | 55.54 | — |
| 30年3月期第1四半期 | 77.50 | — |

※平成29年9月21日付で普通株式10株を1株に併合しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 31年3月期第1四半期 | 8,328 | 6,020 | 72.3 | 8,005.72 |
| 30年3月期 | 8,059 | 6,020 | 74.7 | 8,005.67 |

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 6,020百万円 30年3月期 6,020百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期 | — | 5.00 | — | 50.00 | — |
| 31年3月期 | — | — | — | — | — |
| 31年3月期(予想) | — | 50.00 | — | 50.00 | 100.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年9月21日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合後の基準で換算した平成30年3月期の1株当たり年間配当金は100円となります。

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年3月21日～平成31年3月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 4,250 | △3.0 | 150 | △22.8 | 150 | △27.9 | 90 | △39.2 | 119.68 |
| 通期 | 8,450 | 0.6 | 300 | 46.5 | 300 | 29.0 | 170 | △32.3 | 226.07 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 31年3月期1Q | 756,000株 | 30年3月期 | 756,000株 |
| 31年3月期1Q | 4,017株 | 30年3月期 | 4,017株 |
| 31年3月期1Q | 751,983株 | 30年3月期1Q | 752,145株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※平成29年9月21日付で普通株式10株を1株に併合しております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |
| (重要な後発事象) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績、雇用、所得環境の改善が続くなか、景気は緩やかな回復が続くことが期待されたものの、不安定な海外情勢や金融市場の変動の影響などもあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当第1四半期累計期間は、前年同四半期と比較して、営業収益は若干減少しました。経常利益は、燃料費の高騰、備車費の増加等の影響により、減益となりました。

その結果、営業収益は21億13百万円（前年同四半期比1.3%減）、経常利益は56百万円（前年同四半期比30.3%減）、四半期純利益は41百万円（前年同四半期比28.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、34億48百万円(前期末比7.7%増、2億45百万円増)となり、そのうち現金及び預金は17億79百万円(前期末比52百万円増)、受取手形及び営業未収入金は14億55百万円(前期末比1億34百万円増)、その他流動資産は1億70百万円(前期末比61百万円増)となりました。

固定資産は、48億80百万円(前期末比0.5%増、23百万円増)となり、そのうち有形固定資産は43億12百万円(前期末比29百万円増)、投資有価証券は3億50百万円(前期末比6百万円減)となりました。

流動負債は、14億39百万円(前期末比27.6%増、3億11百万円増)となり、そのうち営業未払金は3億40百万円(前期末比59百万円増)、賞与引当金は2億71百万円(前期末比86百万円増)、その他流動負債が6億34百万円(前期末比1億53百万円増)となりました。

固定負債は、8億68百万円(前期末比4.7%減、42百万円減)となり、そのうち長期借入金は4億56百万円(前期末比36百万円減)となりました。

純資産は、60億20百万円(前期末比0.0%増、0百万円増)となり、そのうち利益剰余金は36億83百万円(前期末比4百万円増)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、当第2四半期累計期間及び通期ともに、平成30年4月27日の決算短信発表時点と変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成30年3月20日) | 当第1四半期会計期間 (平成30年6月20日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,726,955 | 1,779,198 |
| 受取手形及び営業未収入金 | 1,321,066 | 1,455,614 |
| 貯蔵品 | 10,534 | 11,926 |
| 未収還付法人税等 | 36,981 | 33,643 |
| その他 | 109,321 | 170,365 |
| 貸倒引当金 | △2,300 | △2,300 |
| 流動資産合計 | 3,202,559 | 3,448,449 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 5,073,583 | 5,088,463 |
| 減価償却累計額 | △4,144,229 | △4,168,590 |
| 建物及び構築物(純額) | 929,353 | 919,873 |
| 機械装置及び運搬具 | 2,004,275 | 1,890,927 |
| 減価償却累計額 | △1,846,839 | △1,743,402 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 157,435 | 147,525 |
| 土地 | 3,163,267 | 3,163,267 |
| 建設仮勘定 | — | 45,719 |
| その他 | 199,388 | 206,680 |
| 減価償却累計額 | △166,697 | △170,528 |
| その他(純額) | 32,691 | 36,152 |
| 有形固定資産合計 | 4,282,747 | 4,312,538 |
| 無形固定資産 | 18,512 | 17,411 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 356,994 | 350,563 |
| 差入保証金 | 69,741 | 69,420 |
| その他 | 129,009 | 130,332 |
| 投資その他の資産合計 | 555,744 | 550,316 |
| 固定資産合計 | 4,857,005 | 4,880,266 |
| 資産合計 | 8,059,564 | 8,328,715 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成30年3月20日) | 当第1四半期会計期間 (平成30年6月20日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業未払金 | 280,871 | 340,428 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 144,840 | 144,840 |
| 未払法人税等 | 16,947 | 42,439 |
| 賞与引当金 | 185,280 | 271,806 |
| 役員賞与引当金 | 20,000 | 6,000 |
| その他 | 480,421 | 634,329 |
| 流動負債合計 | 1,128,360 | 1,439,843 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 492,980 | 456,770 |
| 退職給付引当金 | 110,908 | 108,337 |
| 役員退職慰労引当金 | 175,882 | 173,566 |
| その他 | 131,302 | 130,032 |
| 固定負債合計 | 911,073 | 868,706 |
| 負債合計 | 2,039,434 | 2,308,549 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,140,000 | 1,140,000 |
| 資本剰余金 | 1,120,000 | 1,120,000 |
| 利益剰余金 | 3,679,262 | 3,683,425 |
| 自己株式 | △14,428 | △14,428 |
| 株主資本合計 | 5,924,834 | 5,928,997 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 95,295 | 91,168 |
| 評価・換算差額等合計 | 95,295 | 91,168 |
| 純資産合計 | 6,020,130 | 6,020,165 |
| 負債純資産合計 | 8,059,564 | 8,328,715 |

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年6月20日) | 当第1四半期累計期間 (自平成30年3月21日 至平成30年6月20日) |
|--------------|--|--|
| 営業収益 | 2,141,185 | 2,113,970 |
| 営業原価 | 1,952,176 | 1,966,986 |
| 営業総利益 | 189,009 | 146,983 |
| 販売費及び一般管理費 | 114,826 | 114,460 |
| 営業利益 | 74,183 | 32,523 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 74 | 43 |
| 受取配当金 | 4,185 | 4,185 |
| 受取保険金 | — | 1,350 |
| 補助金収入 | 1,312 | 17,509 |
| その他 | 1,128 | 1,063 |
| 営業外収益合計 | 6,700 | 24,150 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 255 | 463 |
| 営業外費用合計 | 255 | 463 |
| 経常利益 | 80,627 | 56,210 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 7,754 | 8,079 |
| 特別利益合計 | 7,754 | 8,079 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 322 | — |
| 特別損失合計 | 322 | — |
| 税引前四半期純利益 | 88,059 | 64,290 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 43,500 | 34,500 |
| 法人税等調整額 | △13,735 | △11,971 |
| 法人税等合計 | 29,764 | 22,528 |
| 四半期純利益 | 58,294 | 41,762 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は物流事業であり、その他の事業の売上高、利益等の金額は、全事業セグメントの合計額に占める割合が著しく低いため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(重要な設備投資)

当社は、平成30年8月1日開催の取締役会において、固定資産（東郷コールドセンター（仮称））を取得することを決議いたしました。

1. 取得の目的

当社の低温物流事業を集約・拡大し、東海地方における物流事業の基盤強化とサービス向上によって安定的な収益の確保を目的としております。

2. 取得資産の内容

- (1)名称：東郷コールドセンター（仮称）
- (2)所在地：愛知郡東郷町諸輪字福田2番地
- (3)投資予定額：約23億円

3. 取得の時期

- (1)物件引渡日：平成31年9月中旬予定

4. 当該設備が営業・生産活動に及ぼす重要な影響

今後の業績に与える影響については現在精査中であります。